

【学校教育目標】

自己をみがく 共につくる(自立と共生の精神)

【めざす学校像】 笑顔 元気 思いやりあふれる 毎日通いたくなる楽しい学校

【めざす児童像】

- た：助け合う子
- ち：知恵のある子
- ま：まごころのある子
- ち：力いっぱいがんばる子

【めざす教師像】

- ・子どもの行動の背景を理解し、細やかな指導ができる教師
- ・チャレンジ精神をもち、学び続ける教師
- ・児童・保護者・地域から信頼される教師
- ・立待愛にあふれ、協働して目標に向けてやり抜く教師集団

【研究主題】

主体的・対話的で深い学びをめざして

【現職教育】

- ・ポジティブ教育研修会
- ・タブレットの活用方法
- ・発達障害の児童理解とM I Mの実施

【業務改善の取り組み】

- ・ノー残業デー(水曜日 18:30 退勤)の実践による過勤務時間短縮(80 時間以上 0 人)
- ・c4th の活用による業務の効率化
- ・学校行事の精選や会議時間の短縮

【重点目標】

豊かな心の育成

- ◎思いやりの心・自己肯定感の育成
- 挨拶と温かい言葉が響き合う学校

確かな学力の向上

- ◎学習規律の徹底と基礎基本の定着
- 言語力の育成

健やかな体の育成

- ◎健康教育の推進と生活習慣の定着
- 進んで運動する子の育成

安全で信頼される学校

- ◎家庭・地域と連携した学校づくり
- 積極的な情報発信

【具体的取り組み】

◎自分や他者の良さを認められる児童の育成

- ・ポジティブ教育、レジリエンス教育を積極的に推進し、自己肯定感を高める。
- ・人権教育、道徳教育、異学年交流活動を推進する。
- 笑顔であいさつの励行と習慣化
- ・あいさつの率先垂範で居心地のよい学級をつくる。
- ・児童主体のあいさつ運動を展開する。
- いじめの早期発見と不登校の未然防止
- ・いじめを見逃さない、許さない環境を醸成する。
- ・SC や SSW と連携して教育相談を進める。

◎楽しくわかる授業の工夫

- ・一人 1 公開授業や授業参観により授業改善や授業力向上に取り組む。
- ・ICT の有効活用、授業のUD 化を推進する。
- 家庭学習の充実
- ・自主学習ノートを活用する。
- 言語活動を設定した授業の工夫と改善
- ・課題解決場面での効果的授業形態を工夫する。
- 図書室の活用や家庭での読書の啓発

◎日常的な健康教育・食育の推進

- ・目の体操やあいの歯磨きを継続して実施する。
- ・食に関する指導やたより等の活用、学校給食畑の計画的利用により食育の充実を図る。
- 基本的生活習慣の定着
- ・早寝、早起き、朝ごはんの定着を推進する。
- ・正しい姿勢を意識させる。
- 系統的な体育授業と業間運動の実践
- ・運動量を確保する学習内容や形態を工夫する。
- ・目標達成を実感できる、学習カードを活用する。

◎ふるさと教育の推進

- ・地域の特性を活かした教育活動の充実により郷土愛を育成する。
- 各種たよりやホームページ等による積極的な情報発信
- 安心・安全な学校づくり
- ・危機(災害・事故)対応への共通理解をする。
- ・避難訓練や引渡し訓練を計画的に実施する。
- ・「立待っ子スマートルール」を活用し、計画的に情報モラル教育を行う。

- ・学校が楽しいと答える児童 : 100%
- ・自分も他者も大切にしている児童 : 95%
- ・進んであいさつができる児童 : 90%
- ・早期対応によるいじめ解決 : 100%

- ・授業がよくわかると答える児童 : 95%
- ・ICT 活用や授業のUD 化に積極的に取り組む教員 : 95%
- ・言語活動を設定した授業の工夫改善に取り組む教員 : 90%

- ・規則正しい生活習慣を守れた児童 : 90%
- ・正しい姿勢の指導を心がけた教師 : 95%
- ・体育の授業や業間運動、体育的行事にめあてをもって取り組む児童 : 95%

- ・地域に愛着を感じ、ふるさと学習に積極的に取り組む児童 : 95%
- ・学校の教育活動に満足している保護者 : 90%
- ・情報モラルの指導に取り組んだ教師 : 95%